



各種教室・学習会

皆さんのご参加を

◎巡回ニュースポーツ教室

▷期日と場所 8月30日(土)…勤労者体育センター 9月6日(土)…B & G 海洋センター体育館
▷時間 午前9時半～11時半
▷内容 縄跳び、ニュードッチ、シャフルボード、ゲット・ザ・ボールなど
▷対象 小学生以上の町民
▷定員 50人
▷持ち物 跳び縄、上履き
▷参加料 1回の教室につき小・中学生100円、高校生以上200円
▷申込先・問い合わせ 各開催日の前日までに町教育委員会社会体育係(☎82-5505)へどうぞ。

◎海の体験教室「うに染め教室」

▷期日 8月24日(日)
▷時間 午前9時半～正午
▷場所 鯨と海の科学館
▷対象 小・中学生とその保護者、一般町民
▷定員 40人
▷内容 うにの殻を使ったうに染め作品作り
▷持ち物 エプロン、筆記用具
▷参加料 小・中学生500円、高校生以上1,600円
▷申込先・問い合わせ 8月22日までに鯨と海の科学館(☎84-3985)へどうぞ。

◎生涯学習講座「共に支え合う社会に向けて」

▷期日 8月25日(月)
▷時間 午後1時半～3時半
▷場所 町中央公民館小ホール
▷対象 一般町民
▷内容 講義「介護保険制度について学ぶ」講師・赤瀬典子さん(町社会福祉協議会在宅介護支援センター看護師)
▷問い合わせ 町教育委員会社会教育係(☎82-3111内線623)へ。

あなたも参加しませんか

町教育委員会では、町民の芸術文化活動の成果を発表・展示する町民芸術祭への参加作品や出演者(団体)を募集しています。日ごろの創作活動や練習の成果を、町民の皆さんに披露してみませんか。

▽募集内容
展示部門：美術、書道、短歌、華道、盆栽などの作品
舞台部門：民謡、踊り、器楽演奏、ピアノ、合唱などの出演者(団体)
▽展示部門の申込期限 九月二十五日
※出展数は一人二点以内です。
▽舞台部門の申込期限 九月二十五日

・民謡の部 九月一日
・ピアノ、器楽、合唱の部 九月二十四日
▽申込先・問い合わせ 町教育委員会文化係(☎八二一三一一内線六二四)へどうぞ。

◆町民芸術祭の日程

内 容	期 日
展 示 部 門	11月1～2日
舞 台 部 門	
民謡の部	10月26日(日)
ピアノ・器楽の部	11月9日(日)
合唱の部	11月23日(日)

町民芸術祭の日程が決定 作品と出演者を募集します

新刊・新着 図書ご案内

■問い合わせ
町立図書館
☎82-3420

▽「江戸の精霊流し」平岩弓枝▽「陰陽師 大極ノ巻」夢枕漢▽終戦のローレライ(上・下) 福井晴敏▽「正義の判決」丸山和也▽「背く子」大道珠貴▽「武蔵と小次郎」津本陽▽「赤い鳥は館に帰る」有栖川有栖▽「アンネの日記」アンネ・フランク▽「おかみはん」金田石城▽「音楽のある休日」斉藤純▽「鴉よ聞へ翔べ」ケン・フォレット▽「旅に夢みる」吉永小百合▽「つばめ」ジェームス三木

▽「神の守人」上橋菜穂子▽「ドリームバスター2」宮部みゆき▽「不安の力」五木寛之▽「モルヒネ」安達千夏▽「観覧車」柴田よしき▽「医者の私ががんを罹ったら」平岩正樹▽「最後の波の音」山本夏彦▽「シルマリの物語」J・R・R・トールキン▽「八十歳の戦争論」井上俊夫▽「祖国とは国語」藤原正彦▽「永遠の途中」唯川恵▽「K・Nの悲劇」高野和明



今月紹介する新刊・新着図書

ようこそ 青森県平賀町

友好親善都市交流に41人が参加

交流深め友情の輪広げる

友好親善都市子ども会交流会が、八月六日から八日まで本町で開かれました。同交流会には、小学生の代表として青森県平賀町から二十一人、本町から二十一人の総勢四十一人が参加。海洋スポーツやホームステイなどを通して交流を深めました。

平賀町一行は、六日の午後に本町入り。町中央公民館での歓迎式では、松尾光信教育長、佐々木清一交流会団長ほか町関係者が、八月六日から八日まで本町で開かれました。同交流会には、小学生の代表として青森県平賀町から二十一人、本町から二十一人の総勢四十一人が参加。海洋スポーツやホームステイなどを通して交流を深めました。

同交流会に参加した青森県平賀町と本町の子供たちは、体験学習などを通じ交流を深めました

や、本町から参加した児童二十人とその保護者が出席し、一行を出迎えました。

松尾教育長は「平賀町の皆さん、ようこそ山田町へ。三日間の交流を大いに楽しみ、山田町での思い出をたくさんつくってください」と歓迎のあいさつを述べました。その後、両町の団長や児童代表のあいさつ、記念品の贈呈などが行われました。式終了後、平賀町の子供たちは、町内の参加児童の家にホームステイ。受け入れ家庭で心温まる歓迎を受け、楽しいひとときを過ごしました。

交流二日目は、浦の浜海水浴場で海洋スポーツを体験。子供たちは大はしゃぎでカヌーやバナボートを楽しみ、ホタテやイカなどのバーベキューに舌鼓を打つなど、山田の夏の海を満喫しました。その後、一行は「ふれあいパーク山田」へ移動。家族や友達に山田町の特産物な

ど、お土産品を買い求めました。

三日目は、鯨と海の科学館を見学。マッコウクジラの実物骨格標本や、海の生き物の神秘的な営みに驚きの声を上げていました。海藻押し葉作りにも挑戦。素敵な作品を完成させました。

三日間の交流ですっかり打ち解け、友情の輪を広げた子供たち。別れ際にはお互いに友情を確かめ合い、今後の交流と再会を誓い合っていました。



浦の浜海水浴場では、カヌーやバナボートなどの海洋スポーツが行われました

参加してひとこと



小笠原美穂さん
(平賀町・広船小6年)

ホームステイ先では家族の皆さんが山田町のことをいろいろ教えてくれました。山田弁も温かく感じられ、おかげで山田町のことを身近に感じる事ができました。これからも山田町の友達との交流をずっと続けていきたいです。



大澤龍磨君
(平賀町・平賀東小6年)

海洋スポーツのバナボートでは振り落とされましたが、スピードやスリルがあつておもしろかったです。山田町にはきれいな海があるのでうらやましく思います。夏休みの良い思い出になりました。またいつか山田町に遊びに来たいです。